

# 富士興産が中国事業進出

## 金属スクラップ輸出

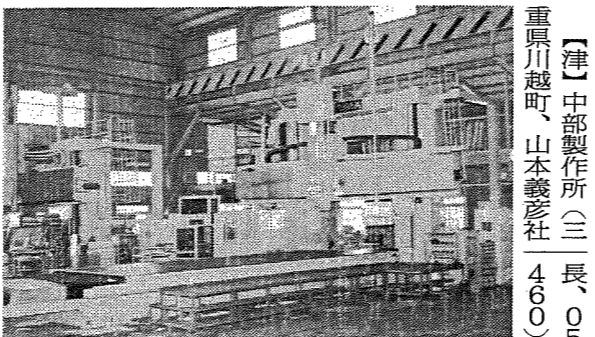
### 希土類は日本に輸入販売

富士興産(大阪市浪速区、小川金治郎社長、06・6567・3950)は、中国で金属スクラップ販売と、レアアース(希土類)の調達事業を始めた。国内で回収したミックスメタルとアルミのスクラップを、中国企業に販売する。それぞれ年間2000トと700トの販売を見込む。レアアースは中国五鉱集団公司など4社から調達し、日本国内で販売する。中国事業で09年に約1億円、5年後に10億円の売り上げを目指す。

扱うレアアースはラン、Dなどに使われる。ミックスメタルのスクラップはステンレス、アルミ、銅、ニッケル、真ちゅうなど複数の金属が含まれる。

同社では中国出身者2人を07年に採用。08年8月ごろから中国市場の調査とスクラップ販売先、レアアース調達先のルートづくりを進めてきた。

## 中部製作所 5面門型MCを導入 大物加工能力で差別化



【津】中部製作所(三重県川越町、山本義彦社長、460)は5面加工対応の門型マシン(ゲセンター)MC、写真1台を本社工場に導入した。大物機械加工の能力を高めて、同業他社との差別化を図る。これにより同社の門型MCは合計で7台となった。投資額は工場内の整備費を含めて1億8000万円。

導入したMCはオークマの「MCR-BII-30×80E-Aハイコラム600型」。加工可能なサイズは幅3000mm×長さ8000mm×高さ2300mm。同社はさらに2010年春までに超大型物部品の加工ができる5面加工対応の門型MCの導入を予定しており、工作機械や建設機械、半導体製造装置、航空機など向けに特大型加工の受注獲得に力を入れる。

### 株式相場

ニユー	ス
フエ	ス

### ◇ジャスタック◇

「会社の特徴は、主に中小の製造業を顧客とした省エネのコンサルティング事業が売り上げの8割を占める。それに個人宅向けにエコキットやIHクッキングヒーターの販売と、『エコフォーラム』という環境関連の製造業を対象にしたサイトの運営なども行っている」

「経済状況が悪い中、会社規模は急成長している。前職はテレウェイブ」

### ユビキタスエナジー

田中 政臣社長



田中 政臣社長

### 省エネ提案の強み生かす

「省エネや環境といったテーマのニーズは高い。これまで1万社の顧客と関わってきた。国内で環境が将来性の高いテーマとなっていて、環境と中小企業向けの営業経験を生かせる企業で勝負を見たい」と思っている。

「前職はテレウェイブ」

### 概要

05年7月、エネルギーコスト削減を目的に設立。08年3月期は売上高1041万円、経常利益1041万円。09年3月期は売上高29億8741万円、経常利益3億6079万円を見込む。株式上場は3月13日。

東一 3億人  
東二 3億人  
東三 3億人  
東四 3億人  
東五 3億人

### 美山技研

## CO2測定市場に参入

### 中赤外線利用で高応答性

【立川】美山技研(東京都八王子市、大久保幸社長、042・6961231)は、空気中の二酸化炭素(CO2)濃度を検知するセンサーを開発し、空調機器市場での需要を開拓する。医療機器用基板の設計・製造事業で蓄積した技術を応用。室内の空気汚染の度合いを安定して測定できることから、メーカーに導入を提案し、09年度で1億円以上の売り上げを目指していく。

美山技研が開発したセンサーは、CO2に最も吸収される波長4.26μmの中赤外線を利用。光源から集光素子に至るまでの赤外線の減衰量をもとにCO2濃度を割り出す。室内温度が集光素子に及ぼす影響を自動で補正する回路を開発し、特許を出願した。

温度変化を検知しCO2濃度を算出する熱方式に比べ、安定性と応答性の高い測定を実現。センサーを搭載したモニターや制御装置と連動させることができる。



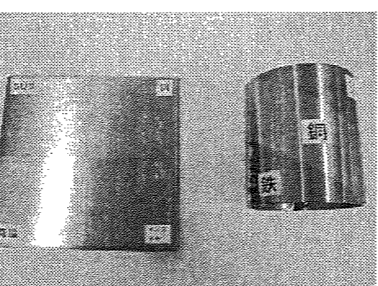
### 異種材接合技術

### 技術応用問い合わせ急増

【渡辺社長】の3000もの企業がアースを訪れ、その後の問い合わせも続いているという。同社は08年に約8000万円を投じ、高出力が特徴の同技術を開発した。

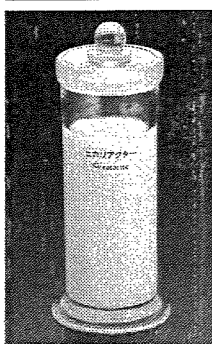
異なる金属同士を溶接機を導入した。以来、異種材接合技術について研究を進め、銅、ステンレス、ニッケル合金といった材料で、これまで約40種類の接合サンプルを作った。

問い合わせは楽器、医療器具など業種はさまざま。かなりの分野で使えそうな「かたりの分野で使えそうな」感(同)を得た。また研究段階だが「今後、メーカーと協力して新製品の開発を行ってきたい」とも、この技術を前面に押し出し攻勢をかける考えだ。(新潟)



## VOC除去能力向上

### カタライズが光触媒塗布液



【早川社長】と

1)は、従来品に比べてアセトアルデヒドなど揮発性有機化合物(VOC)の除去能力が高い可視光反応型光触媒コーティング液「ピカリアクターV3」写真を発売した。可視光だけでなく微弱な紫外線にも反応し、消臭、抗菌効果も期待できる。価格は1kg当たり2万円。住宅、オフィス、医療・介護施設、学校や自動車などの内装にアセトアルデヒドを10%除去する条件で、「50%以上除去できる」(早川社長)という。また、従来品中のに拡張する。

【川崎】カタライズ(川崎市高津区、早川修社長、044・829・0881)

## 中堅・中小ベンチャー